



肌寒くなり、木々の葉が色づく季節となりました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか。秋が深まり、土器川上流の三霞洞溪谷では、紅葉が見頃を迎え、溪谷一帯が鮮やかに染まっています。自然の美しさを感じながら、地域の魅力を再発見できる季節です。ぜひ一度ご覧になってはいかがでしょうか。今月号は、「土器川かわ歩き」「土器川源流碑清掃」「土器川合同現地調査」についてお知らせいたします。

○土器川かわ歩き～幻の川？扇状地を作ったのは誰？～

11/8(土)に土器川かわ歩きを開催しました。“土器川かわ歩き”は地域の皆さんに土器川を知っていただき、河川利用や維持管理について考えていただくための取り組みです。香川大学名誉教授の長谷川修一先生の案内で「塩入の谷の扇状地は、どのようにしてできたのか」をテーマに満濃池、野口ダム周辺を探索し、河川と地形の成り立ちについて学びました。来年も開催できるよう準備していきます。

②金倉川侵食部



金倉川の流れの歴史を地形から読み解く

かわ歩きコース図

満濃池周辺にて
地形を確認しました

②

①

①満濃池



地質から満濃池周辺の地形の
成り立ちを学ぶ

③段丘崖



県内最大級の河岸段丘から
財田川の歴史を探索

④野口ダム



ダム周辺の地層から財田川と
成り立ちと、地下水を見る

満濃池での集合写真



○土器川源流碑清掃

香川河川国道事務所では毎年、四国地方公益活動推進会議と協力し、土器川の源流を美しく保つための清掃活動を実施しています。今年も11月5日(水)に土器川源流の環境を守りたいという思いを持った有志が集まりました。夏の間に成長した草木が生い茂っていましたが、約1時間の清掃で、軽トラックいっぱいの草木を回収することができました。清掃後は、源流碑周辺がすっきりと整い美しい景観となりました。今後もこうした活動を通して土器川の美しい源流を守っていきます。

土器川の源流は車でも行ける場所ですので、是非とも一度足を運んでみてください。インターネットで「土器川源流碑」と調べれば分かります。



清掃の様子



清掃後

○土器川合同現地調査

11月11日(火)、四国地方防災エキスパートと合同で、土器川の現地調査(合同現地調査)を実施しました。河川の巡視には経験が必要であり、施設毎に見るべきポイントが異なります。経験豊富なエキスパートの方と一緒に土器川を合同で巡視し、助言、アドバイスをいただくことで、技術の継承を行っています。今後もこうした取り組みを継続し、土器川の安全と地域の防災力を高める取り組みを進めていきます。



河道内の水路の点検



許可工作物の状況確認

経験豊富な四国地方防災エキスパートの皆さんから河川巡視に関する技術を継承して、レベルアップしたよ。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

